⑵　金融商品の時価等に関する事項

期末における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	貸借対照表計上額（＊１）	時価（＊１）	差額（＊１）
⑴　投資有価証券及び有価証券			
満期保有目的の債券	600	605	4
⑵　現金及び預金	6,664	6,664	—
⑶　未収附属病院収入	3,541		
徴収不能引当金（＊２）	(107)		
	3,433	3,433	—
⑷　国立大学財務・経営センター債務負担金	(7,263)	(8,084)	(820)
⑸　長期借入金	(5,197)	(5,077)	(△　120)
⑹　リース債務	(415)	(482)	(66)
⑺　未払金（＊３）	(3,488)	(3,488)	—

（＊１）　負債に計上されているものについては、(　) で示しております。

（＊２）　未収附属病院収入に個別に計上している徴収不能引当金を控除しております。

（＊３）　貸借対照表上に計上している未払金のうちリース債務を除いております。

（注１）　金融商品の時価の算定方法

⑴　投資有価証券及び有価証券

これらの時価について、日本証券業協会の公表された価格によっております。

⑵　現金及び預金、並びに⑶　未収附属病院収入

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額とほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。なお、未収附属病院収入のうち貸倒懸念債権については、債権ごとの回収見込額により算定しております。

⑷　国立大学財務・経営センター債務負担金、⑸　長期借入金及び⑹　リース債務

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入又は、リース取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算出する方法により算定しております。

⑺　未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

【重要な後発事象】

該当事項はありません。

附　属　明　細　書

⑴　固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84　特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89　資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	15,271,870	657,332	12,668	15,916,534	6,774,528	1,061,723	889	—	—	9,141,116	
	構築物	1,473,467	35,791	10,762	1,498,496	819,452	75,821	—	—	—	679,044	
	機械装置	107,626	—	954	106,672	83,152	3,623	—	—	—	23,520	
	工具器具備品	915,387	14,397	10,394	919,390	695,314	103,038	—	—	—	224,076	
	船舶	4,890	—	—	4,890	4,889	—	—	—	—	0	
	車両運搬具	19,038	—	—	19,038	14,964	2,382	—	—	—	4,073	
	計	17,792,280	707,521	34,780	18,465,022	8,392,301	1,246,589	889	—	—	10,071,832	
有形固定資産（特定償却資産以外）	建物	10,071,081	1,735,926	4,719	11,802,288	3,687,975	800,189	661	—	—	8,113,650	
	構築物	776,454	97,237	18,211	855,480	233,189	42,873	—	—	—	622,291	
	機械装置	501,515	64,703	6,767	559,452	424,380	21,618	—	—	—	135,072	
	工具器具備品	14,196,303	1,534,691	734,243	14,996,751	10,106,590	1,930,942	—	—	—	4,890,160	